

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和54年12月17日 第35報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	3600	◎	
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	220		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	60		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	240		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i>	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	1280	○	○
(緑) <i>Staurastrum arctiscon</i>	20		◎
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	3600	66.2	21.3
(珪) 珪藻綱	280	5.1	1.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	4.4	9.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1320	24.3	67.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	5440	総体積	4.33E+06
種類数	7	(μm^3)	

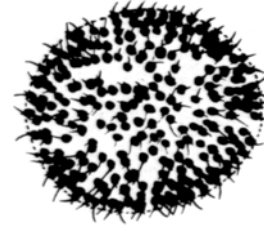
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし * 印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	3600

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	1280

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。